

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2022年10月4日 No. 47

## ジョブローテーション＝営業職場の要員補充？

ズバリ

# 制度の悪用だ



現在、「新たなジョブローテーション」施策において、JR東労組が団体交渉で確認した26項目(緑の風 NEWS No.32 参照)が遵守されていない事象が多発し、本人希望や生活設計を無視した異常な人事異動が行われています。そのような中、大宮支社のいくつかの職場で制度の悪用とも言える管理者の発言が発覚しました。

### 発覚した制度の悪用とも言える管理者の発言

- ①A車掌区の管理者が、組合員Aさんの駅への異動の際、「別に●●君じゃなくてもだれでもいい」と発言
- ②B車掌区の管理者が、組合員Bさんに対する異動の理由の際、「今、営業職場の要員がピンチなんだよ～」と発言
- ③C運輸区の管理者が、組合員Cさんに対する異動の理由の際、「営業の要員が足りないから補充のため」と発言

私たちに希望や夢があり、生活設計がある！  
単なる要員補充のコマじゃない！

■JR東労組が確認した「新たなジョブローテーション」での確認事項の一部  
自己申告書は、個人が自分の意思で自らの描くキャリアを記入するもの／面談以外でも日々のコミュニケーションを通じてキャリアプランの把握をしていく／施策の趣旨である社員の夢や希望に近づけられるよう日々のコミュニケーションを図り、丁寧な面談を行える体制をつくる考えである／本人が描いたキャリアの実現に向けて、任用の基準に留まらず社員の希望を把握する

施策の正常な運用を求め、全組合員でたたかおう！